

平成30年4月25日
自動車局審査・リコール課
整備課**5月1日からタカタ製エアバッグのリコール未改修車両は車検が通らなくなります！
早急にエアバッグのリコール作業を受けてください**

タカタ製エアバッグのリコール改修を促進するため、異常破裂する危険性が高い未改修車両については、本年5月1日より、車検が通らなくなります。

本年3月末時点で約84万台が対象となっており、本措置の対象車両のユーザーの皆様は、引き続き車検の有効期間を待つことなく、一刻も早く改修を行って頂くようお願いします。

1. 背景・目的（タカタ製エアバッグのリコール対象台数・改修状況の詳細は別紙1）

タカタ製エアバッグは、ガス発生装置（インフレーター）が異常破裂し、金属片が飛散する不具合が発生しているため、平成21年以降リコールを実施しているところです。

これまでも、未改修車に対し車検時に警告文の交付を行う等の改修促進の取組を進めていますが、本年3月末時点の国内の改修率は88.4%であり、なお約220万台の未改修車があること、異常破裂による死者が全世界で少なくとも20人を数え、一刻も早い改修が必要であること等を踏まえ、これまでの取組に加え、新たに、異常破裂する危険性が高い未改修車については、車検で通さない措置を講じることとしています。

2. 車検で通さない措置の対象車両（自動車メーカー9社、97車種、約84万台（本年3月末時点））

メーカー名	車種	措置対象台数
いすゞ	コモ	9台
SUBARU	インプレッサ、レガシィ	7,529台
ダイハツ	ミラ、ハイゼットなど4車種	62,852台
トヨタ・レクサス	ヴェオクシー、カローラ、SC430など25車種	419,373台
日産	エクストレイル、フーガなど14車種	97,117台
ビー・エム・ダブリュー	E46, 3シリーズ(318i, 320i)など11車種	279台
ホンダ	フィット、アコードなど31車種	227,272台
マツダ	RX-8、アテンザなど5車種	15,123台
三菱	ランサー、アイなど4車種	9,317台

お持ちの車が今回の措置の対象となるかの確認は、以下の検索システムを活用してご確認いただくか、別紙2に掲げる自動車メーカーにお問い合わせ下さい。

<https://www.jaspa.or.jp/portals/recallsearch/index.html>

（参考）

ユーザー向けリーフレット（別紙3）

整備事業者向けリーフレット（別紙4）

【お問い合わせ先】

自動車局審査・リコール課 今村、片山

TEL:03-5253-8111（内線:42363）、夜間直通 03-5253-8597